

教育目標 「やさしく かしく たくましく」

# 杉の子

No. 9

2022（令和4）年度

馬路小学校学校通信

11月30日（水）



昨日の雨で銀杏もすっかり散ってしまい、黄金に輝くじゅうたんとなって校庭を彩っています。早いもので明日からは12月、まとめの月となります。だんだんと寒さが増してきますので、体調に気をつけて元気で登校してください。

12月22日（木）には成績懇談を計画しています。御多忙とは存じますが、2学期のお子さんについて担任とお話し頂けたらと思います。よろしくお願い致します。

## 電子黒板導入

文部科学省が推進する『GIGA スクール構想』に基づき、児童生徒に「1人1端末」を準備し、授業におけるツールの一つとしてタブレットを活用するようになって1年以上が経ちました。さらに、今度は全学級に電子黒板を導入！！今までもモニターにデジタル教科書を映し出すことができるので見やすく便利でしたが、電子黒板は画面にさわると、直接書き込みができたり、簡単にクローズアップできたり、インターネットに接続してその情報を提供したりとたくさんの機能があり、優れものです。複式の授業も進めやすくなりました。今後も教職員でよりよい活用方法を共有し、分かりやすい授業づくりに努めたいと考えています。



## 惜しまれつつ…



11月中旬、小学校職員玄関横で、子どもたちを見守ってきた杉が伐採されました。杉が大きくなりすぎて、その重みと根のはりによって、配管など施設の一部に影響が出たため、切らざるをえなくなったからです。馬路小学校のシンボリックな存在だったので、大変残念でした。

切った杉の木は、木材として生まれ変わり、何か記念になる製品となって、また、本校に帰ってきます。そしてこの先も子どもたちを見守り続けてくれることでしょう。

## 人権標語優秀賞



馬路小では人権教育の一環として、毎年、全校児童が人権標語を作成し、安芸法務局主催の「人権標語コンテスト」に応募しています。このコンテストは、次代を担う小学生の対象として、人権に関する標語を考えることで人権尊重の大切さを学び、豊かな人権感覚を育むことを目的としています。

本年度は安芸支局管内22校1,294名の応募があったそうで、その中から10作品が優秀賞に選ばれています。本校からは2名が優秀賞となりました。10点の標語は、安芸地区の小学校及び関係各機関に配付されます。馬路小学校では、東階段踊り場に掲示しています。来校時にご覧下さい。

4年 「考えよう それっていいこと？わるいこと？」  
5年 「気付こうよ 一人泣いてる あの心」

## SSW着任

人員不足のため、配置が遅れていましたSSWが、12月から着任することとなりました。20年くらい前に馬路小中学校で養護教諭として勤務されていた〇〇〇〇さん、保護者の方の中にはご存じの方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

月1回の勤務で、12月16日と1月26日の勤務は決まっています。2・3月につきましては、行事予定等でお知らせします。



### スクールソーシャルワーカーとは？

学校、家庭、地域で暮らしやすい生活の支援や福祉制度の活用を通し、児童生徒の支援を行います。